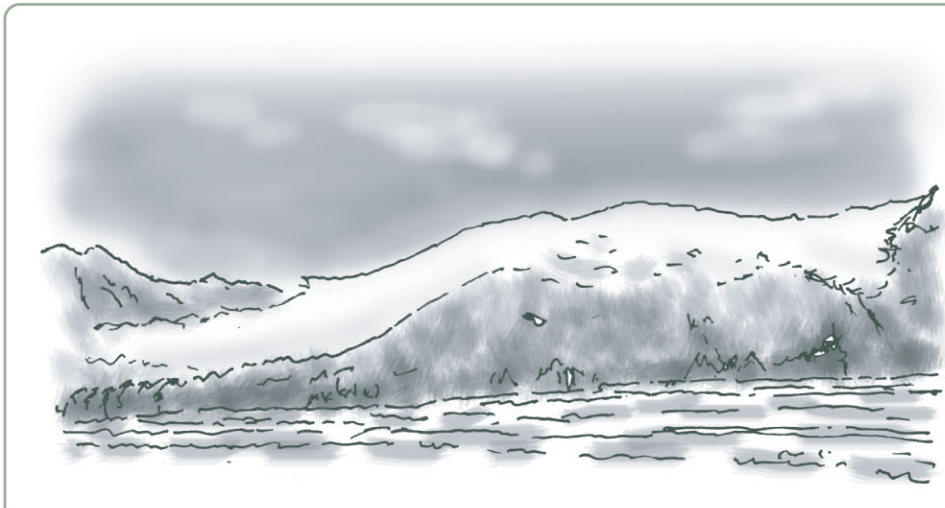


熊野古道 風伝峠

風伝峠はこの地域の歴史的にも重要な峠道でした。
紀和と御浜との町境に位置し、
その名前の由来は風願の当て字で、
風がよく通る峠を意味しています。



F
朝霧(さざり)「風伝おろし」で有名な、
御浜町尾呂志(おろし)地区の、山里
の風景がご覧になれます。
10月~5月頃の雨の後、翌日が晴れ
になる時に多く見られます(午前7時
~午前8時頃の間)。
晩秋から冬にかけてが一番きれいに
見られると言われ、月夜には夜霧が
幻想的に見える時もあるそうですよ。

所要時間(目安)

| |
|--------|
| さざり里 |
| ↓約15分 |
| 風伝峠登り口 |
| ↓約20分 |
| 風伝茶屋 |
| ↓約20分 |
| 風伝峠降り口 |